

**特典⑦**

**プロは**

**ここまで意識する！**

**ウエイト時間について**

この特典では  
ウエイト時間について（効率の良い打ち方）を  
説明致します。

言葉すら知らない人も居て、  
意識して打っている人は更に少ないと思います。

しかし、プロはここまで意識して  
より効率よく打っていきます。

これを実践できた場合、  
同じ時間打ったとしても  
回した回転数にはかなり差が出ます。

回転数に差が出るということは  
設定6を打った場合に同じ時間だけ打っても  
勝っている金額に差が出るということです。

上記が理解できない場合は  
本編第4章の「①高設定を打つ」の項を  
今一度ご確認ください。

設定6をツモったとしてそのチャンスを  
最大限に活かす為にもウエイト時間を意識して  
しっかりと期待値を稼ぎましょう。

かなり難易度は高めですので、

この特典内容をいきなりマスターするよりも  
稼ぐ為の基礎をしっかりとやりましょう。

その上で、さらにプラス $\alpha$ として  
今回の内容を実践して頂ければと思います。

さて、今回お話するポイントは

- ① **ウエイト時間とは**
- ② **注意すべきポイント**
- ③ **効率よく打つ為には**

上記3つです。

それでは、順番に説明していきます。

# ①ウェイト時間とは

1ゲーム (G)回してから、次のG (2G目) の  
リールが回り始めるまでの時間を  
『ウェイト (ウェイト時間) 』と言います。

ウェイト時間は4.1秒と決まっており、  
このウェイト中はいくらレバーを早く叩こうが、  
リールが回りません。

レバー自体は有効なので、筐体のwaitランプが  
点灯して時間が経過するとリールが始動します。  
※機種によってはwaitランプは無いかも。

ウェイトはスロットの基準として  
決まっているものなので、どの機種でも  
ウェイトが存在します。

※ゲームセンターやアプリ等の  
アミューズメント仕様であれば、  
ウェイトカットされているものも存在します。

では、このウェイト時間が稼ぐ事に  
どう関係するのか？

**これも簡単な事ですが、重要ですので**

## ぜひ覚えておいて下さい！

お店の営業時間は決まっているので、  
回す時間や回転数には限界があるのは  
分かると思います。

10時開店の22時45分閉店のお店であれば、  
ボーナス等全部込みで頑張れば  
1万ゲームぐらいは回せると思います。

1時間の最大が878回転。  
平均すると700-800Gぐらいは回せるようです。  
私は800回転以上は回せます。

逆にこれを遅く回すとしたらどんな要因が  
考えられますか？

- ・打たずにブラブラ出歩く。
- ・トイレの回数が多い。食事休憩の時間が長い。
- ・小役を狙うのが遅く、1Gで凄く時間を使う。

などなど・・・

これらを極限まで減らす事で理想の  
最大限回せるG数に近づけるわけです。

設定6（機械割110%）朝イチから打ったとして

ぶらぶらしながら凄く打つのが遅くて  
1000Gしか回さなかった場合とぶん回して  
9000G回した人とは収支に大きく差が出ます。

110%×投資(1000G×3枚×20円) =66,000円  
投資が6万円なので**+6,000円**です。

110%×投資(9000G×3枚×20円) =66,000円  
投資が54万円なので**+54,000円**です。

3章のところでも高設定は1回転でも長く打てと  
記述しておりますが、

回す回転数が多ければ多いほど機械割に従って  
回収できる額面が増えるわけです。

極端すぎる例ではありますが、  
**高設定を確信したらなるべく多く  
回した方が得です。**

これだけは忘れないで下さい！

低設定の場合でもなるべく早く見切りをつけて  
別の有力な台に移動できるように早く回す  
というのは基本と思って良いと思います。

## ②注意すべきポイント

さて、今までの話で短い時間で多く回した方が良いということが分かって頂けたと思います。

その際に邪魔になってくるのがウェイト時間です。

1G終了してから次に回すのに焦っても4.1秒必ずかかるわけです。

これはどうにも出来ないので、この4.1秒を有効利用しましょう。

注意するポイントは下記の3つです。

- **コイン投入タイミング**
- **小役の揃え方**
- **離席のタイミング**

各ポイントについて詳しく説明します。



# コイン投入タイミング

1G4.1秒というのはリール始動間でなので  
コインの投入に時間が掛かっていると  
それだけ時間のロスになります。

例えば、コイン投入に時間がかかり、  
1G10秒としたら  
4.1秒で回せる人の方が倍以上回せるわけです。

ここで4.1秒という縛りが  
リール始動間  
であることを意識しましょう。

リール始動→停止→小役の払い出しやコイン投入  
→次Gのリール始動。ここまでが4.1秒は  
最低でも必要となるということです。

何が言いたいかというのと、  
この一連の流れを4.1秒以内に終わらせ  
4.1秒後にはレバーオンしたいんです。

これが出来ると初めて最速で回す事が出来ます。

その時にコイン投入がネックになるのが

第一関門です。

コイン投入に関しては投入タイミングを意識するだけですぐに改善出来ることなので、今日から実践して下さい。

まずは  
コイン投入が無効となるケースを覚えておきましょう。

- ・ リール始動中
- ・ 払い出し中

上記、条件ではコインを投入しても全て、受け皿に戻ってきてしまいます。

こうなるとまたコインを手で拾い投入口に入れるという無駄な行為が増えます。

リール始動→小役狙って停止の後なのでコイン投入に使用できる時間は**2秒程度**です。

上記の無駄な行為をしている余裕はないと思って下さい。

小役の払い出し枚数にも注意しましょう。

例えば、  
リプレイ、ベル（9枚）、スイカ（15枚）  
という機種があったとします。

払い出しも規定の枚数ポンとクレジットに  
加算されて、すぐレバーオン出来るかと  
いうとそうではありません。

効果音と共にカウントアップされて  
場合によっては50枚以上となる場合は  
コインとして払い出されます。

前述した通り、払い出し中はコイン投入が  
無効なので、払い出しの枚数が多い小役ほど  
コインが投入できるまで時間がかかります。

最近の機種はリプレイ入賞時でも  
コイン投入が可能です、古い機種は  
リプレイ入賞中はコイン投入が無効でした。

なので、4.1秒に収める為には  
払い出しの少ない小役、もっと言えば  
ハズレの時にコイン投入するのが良いと思います。

コイン投入のタイミングの話をしてきましたが、  
タイミングだけでなく

投入枚数も意識しましょう。

1,000円で最近では46枚か47枚貸しですが、この46、47枚をまとめて一気に投入したらどのくらいの時間がかかるでしょうか。

恐らく2秒で投入し終えるのは物理的に不可能だと思います。

これでは4.1秒以内に回すことができません。

**コイン投入する際はまとめて何十枚も投入するのではなく少なく小まめに4.1秒以内に投入する。**

これを意識しましょう。

間に合わないなと思った場合は3枚だけ投入し、次Gの投入できるタイミングにすることも時には必要です。

私は1回で7-10枚程度の投入をほぼ毎G繰り返し、クレジットに余裕が出来たらMAXBETで回すようにしています。

もちろん、レア小役や払い出しの枚数が多い小役が

入賞した場合は投入しません。



# 小役の揃え方

続いて、小役の揃え方についてです。

コイン投入タイミングが第一関門だとお伝えしましたが、第二関門としては小役をいかに早く揃えられるかになります。

基本的な考え方として

**小役は取りこぼさない範囲でなるべく早く1Gを完結させる。**

これが重要です。

これだけ聞くと当たり前前のように聞こえますが、一つ一つ説明していくと意識していなかったり実践していないのでは？

当たり前と思わずに一つ一つ確認していきましょう。

まずは、レア小役の狙い方・揃える早さについてです。

練習すればある程度レア小役の揃える早さは

早くなるはずなので、普段から意識してなるべく早く揃えるようにしましょう。

こちらは練習が必要になりますが、それだけでなくより簡単に揃えられる場合があります。

機種によっても通常時の打ち方やどの図柄を狙うのか、払い出し枚数やこぼし時にどうなるかが変わります。

見やすい図柄を狙った方が良いでしょうし、払い出し枚数が3枚で、こぼしてもリプレイとして成立する機種であれば

そもそもレア小役を狙う必要がないかもしれません。

機種によっては右リールは適当打ちで中だけ狙えば揃う機種もあります。

打ち方を知らないと毎回狙わなくて良いリールまで一生懸命目押ししているかもしれません。

ハサミ打ちした方が効率が良いとか

中リールから押すと取りこぼしがゼロとか  
そういったことがないか調べましょう。

また、リール配列を眺めてみるのも有効です。

基本的には調べて出てくる打ち方で  
問題ありませんが、

自分にとっては他の図柄の方が見やすい  
かもしれません。

また、どの図柄を狙って小役を揃えるかという  
ことも意識しましょう。

直視する人もいれば、周辺の見やすい図柄を  
目安で狙う人もいますが、  
私は直視が出来ないので図柄狙いをしています。

図柄狙いの場合も  
レア小役が図柄の上下にある方が  
取りこぼししにくいですし、

レア小役がどの図柄の周辺にあるのか  
把握しておくのと狙う時に  
すぐに目に入った図柄で揃える事も可能です。

そういった意味でもリール配列を

見ておくべきだと思います。

この辺りは練習が必要なのではなく、  
知っているか知らないかだけの違いなので  
**誰にでも出来ます。**



# 離席のタイミング

続いては、離席のタイミングについてです。

休憩やトイレで離席することも  
あると思います。

設定6を朝一から打てた場合には  
可能な範囲で席を立つ回数を減らし、  
なるべく多く回す事に集中した方が良いです。

お昼ご飯の休憩はまだしも  
トイレ休憩の際はタイミングを調整しても  
良い場合があります。

もちろんトイレの我慢は良くないです汗

しかし、ボーナスやART、AT中など  
出玉が出ている時にホッパーエラーが  
出るのであればそのタイミングがベストです。

サンドのお金がなくなって店員を呼ぶ場合も  
同様です。

店員が来るのに時間がかかるでしょうから

そのタイミングでトイレに立つと  
戻る頃にはエラーが解除されているはずです。

このようにして、時間を有効活用しながら  
なるべく多く回しましょう！

////////////////////////////////////

細かい部分にはなりますが、  
こういった細かい差の積み重ねが  
大きく結果を変えます。

実践できるものはやってみてください。

## ③効率よく打つ為には

②の注意すべきポイントにも  
重なる部分ですが、

③はより実践的な行動に関する内容です。

②は考え方について

③は「では、実際にどうすれば良いか」を  
お伝えしていきます。

- **フルウエイト**
- **投資のタイミング**

ここでは上記2つについてお話します。

# フルウエイト

用語で言えば「フルウエイト」と言いますが、意味は今まで説明してきた通りです。

4.1秒以内に次Gのレバーオンをするとウエイトが掛かりますが、

フル=毎G、ウエイト=ウエイトを掛けるということでフルウエイトと言います。

②でフルウエイトで回す為、コイン投入タイミングや小役の揃え方について説明しました。

レア小役の揃える早さは練習が必要ですので日々早さを意識して小役狙いをしましょう。

コイン投入タイミング→レバーオンを効率よく行う為に、私は両手を使用しています。

これはそこまで意識しない人もいるし、結局は片手でもフルウエイトできるなら何の問題もありません。

最初のうちは両手を使用した方が  
やりやすいと思います。

**右手でコイン投入をしつつ、  
左手ですぐにレバーオンする。**

上記のようにすれば、本当に微々たる差  
かもしれませんが、より早く打つ事ができ  
フルウエイト実現に近づきます。

また、当然ではありますが、  
無駄な演出はカットして  
早く次Gを回しましょう。

PUSHボタンを押すだけでも勿体無いのに  
PUSHボタンを連打させる演出もある為、  
これは本当に時間が勿体無いと思います。

特に設定6を打っている時は  
フルウエイトを必ず意識しましょう。

これだけで全く同じ台を打っていても  
**数千円以上の差**がでます。

# 投資のタイミング

②注意すべきポイントの  
「コイン投入タイミング」に通ずる  
話になります。

具体的にどのタイミングで投入する必要があるのかという考え方と実践の部分を説明しましたが、

今回はこれを叶える為に  
その前段階でやっておかなければ  
いけないことをお話します。

投資のタイミングというのは

お札をサンドに入れるか、  
サンドから貸し出しボタンをいつ押すか  
という意味です。

フルウエイトのやり方をお伝えしたので  
当たり前に感じるかもしれませんが、

投入するコインが  
無くなってから投資すると遅いです。

サンドからコインが出てくるまで  
時間がかかるのでその時間ももったいないです。

ただし、等価交換のお店でない限りは  
持ちコインよりも現金投資が不利になるので  
早すぎる投資ももったいないです。

※非等価では1,000円投資して、  
そのまま換金するとお店側がプラスになるので  
現金投資は少ない方が良い。

機種にもよりますが、  
**今の持ちコインでは足らなくなるタイミング**で  
投資しましょう。

例を挙げると

ジャグラーのような一発告知のAタイプは  
コイン2枚あればボーナスを揃えて、次Gも  
回せます。

つまりは、ギリギリまで現金投資せずに  
粘っても良いと思います。

逆に、前兆やCZ、準備中などを挟むような  
ART、AT機種では20枚ぐらいあっても  
足りない場合がほとんどです。

こういった機種を打っている時はフルウエイトを重視して、必要なところで早めに投資しましょう。

また、私は**サンド内のコインの残量**にも気を配ります。

サンド内の残りコイン枚数が少なくなるとそれをお知らせするランプが点滅します。

点灯に変わるとコイン切れを示すのですが、コイン切れを起こしてから店員を呼んで補充してもらっては遅いです。

点滅している状態で係員を呼び出し補充してもらうようにしています。

気が利く店舗は後ろを通った時に気付いて補充してくれる店員もいます。

今は無いかもしれませんが、サンドが旧式のものだとコイン残量が少ない事を示すランプが搭載されていません。

そんな時でもサンドから落ちてくるコインがスムーズに落ちてこなければ、残り残量が少ないのかな？ と予想できます。

割とこの段階で私は補充してもらっています。

席を立つつもりがないのであれば、  
なるべく多く回したいので  
自分は回しながら補充してもらいましょう。